

イノベーションが拓くアフリカの未来～協業でつかむビジネス機会～

2022年8月4日（木）16:00-17:45（日本時間）

経済産業省とJETROは2021年、国際的なオープンイノベーション創出のためのビジネスプラットフォーム「ジャパン・イノベーション・ブリッジ（J-Bridge）」を立ち上げ、デジタルとグリーンの両分野で、日本企業と海外企業の協業・連携支援を実施してきました。この取組の一層の推進と、第8回アフリカ開発会議（TICAD8）開催年という機会を捉え、2022年4月より、サービス展開地域をアフリカに拡大しました。5月に開催された第2回アフリカ官民経済フォーラム全体会合においては、日アフリカ経済関係深化のために取り組む具体策として「J-Bridge」の取組が位置づけられました。本サービスの拡大を記念して、経済産業省とJETROはオンラインウェビナーを共催します。アフリカで萌芽するイノベーションとそれを生み出す現地スタートアップシーンに焦点を当て、日本企業とアフリカ企業の先駆的事例、日本企業との協業に意欲を持つ現地有望スタートアップ等を紹介し、アフリカにおける協業、商機獲得にご関心のあるみなさま、ぜひ奮ってご参加ください。

1. 開会挨拶



経済産業副大臣 細田 健一

2. 【対談】飛躍するアフリカのスタートアップとイノベーション・エコシステム



Olatunbosun Tijani
Co-creation Hub Co founder and CEO

ナイジェリア系英国人の起業家、汎アフリカのイノベーションイネーブラーであるCo-Creation HubのCEOとして、オープンイノベーションと社会資本を連携させ最前線で活動中。New Africa Magazineの「大陸で最も影響力のある100人」の1人に選ばれる。



山脇 遼介
Kepple Africa Ventures ジェネラル・パートナー

2008年～在ポツワナ日本国大使館立ち上げに従事。ケニアナツでのインターン（2011年）を経て、2012年～三井物産の金属資源部門にてアフリカのM&A案件に従事。2016年～ハース・ビジネススクールにてMBA取得。2018年より金融系スタートアップ「Crediation」をケニアにて起業。同時に、アフリカ特化VCファンドKepple Africa Venturesを運営し、累計100件超投資を実行。2022年4月、The Africa Reportでアフリカ向け投資家として4位にランクイン。



3. 【パネルディスカッション】協業によるシナジー創出～日本企業が語るアフリカ企業とのパートナーシップ事例～



佐藤 大樹 Mobility54(豊田通商グループ)
ダイレクター・東アフリカ拠点長

2009年に豊田通商に入社。自動車関連事業に従事したのち、2013年よりアフリカ事業に従事。2度のフランス駐在を経て2020年よりケニアに駐在。豊田通商グループのアフリカ・モビリティセクター向けCVCであるMobility54の設立から携わり、現在は同社ダイレクター兼東アフリカ拠点長として、東アフリカを中心にパートナーの発掘・シナジー組成に従事。投資先にナイジェリアで国際物流プラットフォームを展開するOnePort365がある。



高光 明博 欧州三井物産株式会社 ナイロビ支店長

1994年三井物産入社。爾来、鉄鋼製品（建設用鋼材、ラインパイプ、投資・M&A等）に従事。2015年から3年間インド（デリー、ムンバイ）に駐在。2021年1月より欧州三井物産(株)ナイロビ支店長として赴任。鉄鋼、食料等の物流や、ETG等の投資先との連携に加え、REやSDGs関連の事業機会を模索。昨年12月、小規模農家の休耕地を活用した新しい商業植林事業を展開するスタートアップKOMAZAIに投資。



桜井 将敏 武蔵精密工業 e-PT戦略グループ グループマネージャー

2008年10月、武蔵精密工業へ入社。現二輪事業の営業、四輪の現L&S (Linkage & Suspension) 事業の営業を経て、2012年4月に中国へ赴任。市場が拡大していく中国で新工場の設立、拡張にも携わる。2021年に日本へ帰国後、同年8月より社内新規事業「ユニコンプロジェクト」に参画。武蔵精密が出資するARC RideへのEV-Unit納品に向けてプロジェクトを推進中。



樋口 隆広 キラメックス 代表取締役社長 兼 ユナイテッド 取締役

2012年、スパイア（現ユナイテッド）に入社。インターネット広告代理事業に従事した後2015年より新規事業開発室にて新規事業開発を担当。2016年よりグループ会社であるキラメックスに参画。2018年6月同社代表取締役社長に就任（現任）。2022年6月ユナイテッドの取締役に就任。2021年に、エンジニアの育成から人材プレースメントまで一貫した教育事業モデルをナイジェリアと欧米でグローバルに展開するDecagonへ出資。



モデレーター
ジェトロアフリカ総代表、ヨハネスブルク事務所長
石原 圭昭



4. J-Bridge紹介
ジェトロ 対日投資部長 河田 美緒

5. アフリカ有望スタートアップ紹介



Rology（エジプト/ヘルステック）

放射線科医師の世界的な不足を解決するため、病院や検査センターと放射線科医師をオンラインで結ぶ遠隔放射線診断のプラットフォームを提供しており、エジプトでは既に80以上の病院と提携。



Amitruck（ケニア/ロジスティクス）

運送業者と利用者をマッチングさせるB2Bプラットフォームを提供。アフリカの物流業界の不透明さや煩雑さを改善。アプリケーション上で利用者と業者がマッチングし、また運送状況も確認可能。



InstaDeep（チュニジア/AI）

機械学習、予測分析などのAIプログラムを提供し、製造や物流、モビリティ、エネルギー、化学などさまざまな産業分野で活用されている。近年はドイツ鉄道（Deutsche Bahn）の鉄道配車計画・管理自動化のためのAIシステム導入に向けた研究開発計画に参画し、またBioNTechとバイオテクノロジー最先端分野の研究協力契約を締結するなど、海外市場でのプレゼンスも高めている。



Autochek（ナイジェリア/モビリティ）

複数のディーラーと顧客がオンライン上で車両の販売・購入ができる自動車マーケットプレイスを提供。独自の中古車査定技術を用いることで、提携する70社の金融機関のローン審査を行うことが可能。また修理業者のメンテナンス予約システムも開発し顧客の安心・安全なカーライフサポートも提供。



Cellulant（ケニア/フィンテック）

モバイルマネーやクレジットカード、銀行等、あらゆる支払い方法を可能とするシングルAPIの多機能決済プラットフォームを提供。シリーズCで約50億円を米ファンドから調達し、アフリカ大陸全土に事業を展開。



進行
ジェトロラゴス事務所
馬場 安里紗



6. 閉会挨拶
ジェトロ 理事長 佐々木 伸彦



◆開催方法：オンライン（Zoom）
◆言語：日本語/英語(同時通訳)
◆申込：以下URLまたはQRコードから
<https://www.jetro.go.jp/customer/act?actId=B0061289C>